

日本視覚学会 2004 年冬季大会プログラム

期 日：2004 年 1 月 26 日(月)～1 月 28 日(水)

場 所：工学院大学 0312 教室

東京都新宿区西新宿 1-24-2

(新宿駅西口徒歩 5 分：<http://www.kogakuin.ac.jp/map/shinjuku/index.html>)

- ・一般講演は、発表時間 10 分、質疑時間 5 分の計 15 分です。
- ・講演は、OHP およびビデオ／データプロジェクターの使用を標準と考えています。それ以外の機器を使用される場合は早めに事務局へ連絡して下さい。講演者は、発表セッションの前に使用機器の確認をお願いします。
- ・ポスターパネルの大きさは、1 件につき横 180cm、縦 90cm です。表題には発表番号も記載して下さい。取り付け用のピンは会場で準備します。ポスターセッションは午後ですが、当日午前中より準備しておくことができます。

1 月 26 日 (月)

9:45-10:00 開会 実行委員長 下野孝一 (東京海洋大学)

10:00-11:10 セッション 1 (特別セッション) 座長：古賀一男 (名古屋大学)

6o1 The problem of being white: a critical overview of the connection between lightness constancy and perceived surface white. Daniele Zavagno (Padova 大学)

6o2 新しい動く錯視＝中心ドリフト錯視 北岡明佳 (立命館大学)・蘆田 宏 (京都大学)

6o3 知覚的ずれ現象に見られる運動物体に対する 2 種の位置表象
丸谷和史 (東京大学／日本学術振興会)・佐藤隆夫 (東京大学)

11:10-11:20 休憩

11:20-12:05 セッション 2 (一般講演) 座長：村上郁也 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)

6o4 広い視野内での刺激光検出に及ぼす視覚的注意の影響
寺田昌弘・横井健司・内川恵二 (東京工業大学)

6o5 視覚探索時における注意の測定 鳥飼洋行・矢口博久・塩入 諭 (千葉大学)

6o6 ターゲット抑制と空間的特性 澤邊 充・長田佳久 (立教大学)

12:05-13:00 休憩

13:00-14:00 セッション 3 (一般講演) 座長：篠森敬三 (高知工科大学)

6o7 特徴弁別の等価ノイズ分析と線過程モデル 本吉 勇・Fred Kingdom (McGill 大学)

6o8 陰影による形状知覚における“Generic view assumption”の働き
澤田忠正・金子寛彦・松宮一道 (東京工業大学)

- 6o9 コントラスト感度に対するガボール刺激順応効果の空間周波数選択性における呈示眼と視野上刺激間距離の影響 津野賢裕・水科晴樹・篠森敬三(高知工科大学)
- 6o10 ダッシュボードの濃淡ノイズが低反射フロントガラスの視覚検出能に及ぼす影響の定量的評価 野田和良(旭硝子/東京工業大学)・内川恵二(東京工業大学)

14:00-14:15 休憩

14:15-15:15 セッション4(一般講演) 座長:氏家弘裕(産総研)

- 6o11 両眼単一視のための視野闘争における抑制と融合の相互作用 高瀬慎二・行松慎二・鬘櫛一夫(中京大学)
- 6o12 ステレオ奥行き残効が示す大域的傾き処理機構の存在 田谷修一郎(九州大学)・佐藤雅之(北九州市立大学)・中溝幸夫(九州大学)
- 6o13 単眼視方向知覚のベイズモデル 朝倉暢彦・近江政雄(金沢工業大学)・下野孝一(東京海洋大学)
- 6o14 奥行きの補完に関連する脳活動のfMRIによる解析 仁科繁明(ATR脳情報研究所)

13:00-17:30 セッション5(ポスターセッション1)

15:30-16:30 奇数番ポスター責任時間

16:30-17:30 偶数番ポスター責任時間

- 6p1 小型三次元ディスプレイ観察時の調節・輻輳のビデオレフによる測定 小林真理子・中澤直樹・高橋義嗣・三橋俊文(トプコン)・鶴飼一彦(早稲田大学)
- 6p2 視覚的注意の眼球運動への影響 金子瑞樹・松原和也・矢口博久・塩入 諭(千葉大学)
- 6p3 ジター錯視成立時重心動揺の周波数分析 久保田正善・北崎充晃(豊橋技術科学大学)・村上郁也(NTTコミュニケーション科学基礎研究所)
- 6p4 刺激の奥行き知覚が跳躍眼球運動時の視野安定に与える影響 水科晴樹・篠森敬三(高知工科大学)
- 6p5 重なった格子パターンの奥行き順序-1次周波数および2次定義「帯」における帯幅の効果- 河邊隆寛(九州大学/学振特別研究員)・三浦佳世(九州大学)
- 6p6 顔認識におけるカテゴリー化の検証 久原玲二・篠森敬三(高知工科大学)
- 6p7 ぼけ画像に対する順応が視力に与える影響 観音隆幸(豊橋技術科学大学)・堺 浩之(理化学研究所)・中内茂樹(豊橋技術科学大学)・臼井支朗(理化学研究所)
- 6p8 視聴覚信号の同期検出の時間周波数特性 藤崎和香・西田眞也(NTTコミュニケーション科学基礎研究所)
- 6p9 視覚的注意課題に及ぼす聴空間的影響 田山忠行(北海道大学)
- 6p10 刺激光呈示時間範囲内における輝度検出閾の時間的变化 増田 修・内川恵二・横井健司(東京工業大学)
- 6p11 奥行き知覚の異方性における刺激パターンの方位の効果 佐藤雅之(北九州市立大学)
- 6p12 両眼間非対応特徴に基づく大きな奥行きの迅速な復元 光藤宏行・中溝幸夫(九州大学)
- 6p13 視野周辺部における奥行き弁別におよぼす視覚的注意の影響 小林大輔・内川恵二・金子寛彦・横井健二(東京工業大学)
- 6p14 奥行き運動残効の時間周波数特性 中島知彦・塩入 諭・矢口博久(千葉大学)

- 6p15 一般視点における両眼視差とキャストシャドウの奥行き知覚の相互作用
野本 勉・北島律之・竹田 仰 (長崎総合科学大学)
- 6p16 透明錯視面の知覚特性に関する研究
安田 孝・出澤正徳 (電気通信大学)
- 6p17 M 系列変調した RDS による脳磁場応答と両眼視差の関係
大脇崇史・武田常広 (東京大学)
- 6p18 色運動非同期錯視時における脳磁界計測
天野 薫 (東京大学)・西田真也 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)・
武田常広 (東京大学)
- 6p19 両眼立体視空間で奥行き異なる表面の色の見えの変化
杉江和彦 (東京工業大学)・山内泰樹 (富士ゼロックス)・内川恵二 (東京工業大学)
- 6p20 色の継時比較に対する照度変化の影響
池 良平・篠森敬三 (高知工科大学)
- 6p21 色視野闘争下における焦点調節反応
梶原敬仁・武田常広 (東京大学)
- 6p22 昼光軌跡上の色弁別特性
矢野圭介・矢口博久・塩入 諭 (千葉大学)
- 6p23 遮蔽による運動残効方向の変化
中嶋 豊・佐藤隆夫 (東京大学)
- 6p24 色運動と輝度運動に及ぼすマスク効果の方位選択性
吉澤達也 (金沢工業大学 / New York 大学)・Michael J. Hawken (New York 大学)
- 6p25 両眼視差誘発脳波の潜時遅延の信号モデル—位相変調遅延か振幅変調遅延か?
宮脇陽一 (理化学研究所)

17:30-18:30 幹事会

1月27日(火)

10:00-12:30 セッション6(シンポジウム)「視覚と聴覚の統合」

座長:櫻井研三(東北学院大学)

視聴覚相互作用

下條信輔(California Institute of Technology)

視聴覚情報統合における距離補完

杉田陽一(独立行政法人産業技術総合研究所)

奥行運動知覚におけるクロスモーダル残効

市原 茂(東京都立大)

12:30-13:15 休憩

13:15-13:30 セッション7(一般講演)

座長:一川 誠(山口大学)

7o1 Web版心理物理測定法CAI教材の紹介

櫻井研三(東北学院大学)・Hiroshi ONO(York大学)

13:30-15:00 セッション8(特別講演)

座長:一川 誠(山口大学)

On the Definitions of Motion Parallax

Hiroshi ONO(York大学)

13:00-17:30 セッション9

15:30-16:30 奇数番ポスター責任時間

16:30-17:30 偶数番ポスター責任時間

7p1 サイズの大きな視対象の大きさ変化がバーゼンスに及ぼす効果

小澤 良(産総研/中京大学)・氏家弘裕・斎田真也(産総研)

7p2 単眼視手がかりによる奥行き知覚時の近見反応

湯口 賢・渡辺高志・鶴飼一彦(早稲田大学)・氏家弘裕(産総研)

7p3 視標なしの修正サッカードの特性

青木美奈(通総研)

7p4 回旋眼球運動における視覚誘発と前庭反射の加算効果

阿部聖二・鶴飼一彦(早稲田大学)

7p5 非対称周囲結合を用いた図地領域決定モデル

西村 悠(筑波大学)

7p6 線の太さが文字の読みやすさに与える影響

黒田有希・小田浩一・川嶋英嗣(東京女子大学)

7p7 バイオロジカルモーションからの感情の知覚

安達 誠・石井雅博・田村宏樹・唐 政(富山大学)

7p8 没入型ディスプレイにおける視覚誘導自己運動の分析

柳 在鎬・橋本直己(東京工業大学)・石井雅博(富山大学)・佐藤 誠(東京工業大学)

7p9 視覚と手の位置対応へ及ぼす動きに限定した順応効果の時間変化

北島律之・中島博史・竹田 仰(長崎総合科学大学)

7p10 奥行き運動刺激の呈示位置による重心動揺の変化

宇和伸明(国際電気通信基礎技術研究所/東京工業大学)・金子寛彦(東京工業大学)

7p11 視覚情報提示がターゲット音検出に及ぼす影響

政倉祐子・一川 誠(山口大学)

7p12 味覚刺激によって誘発される表情の知覚に関する実験的検討

長谷川 桐(青山学院大学)

7p13 暗室内における見えの水平面

吉田 馨・石井雅博・田村宏樹・唐 政(富山大学)

- 7p14 Perceptual distortion depending on shape constraints: Interaction between 3-D illusory surfaces
張 恵・出澤正徳 (電気通信大学)
- 7p15 両眼視における三次元錯視対象の動的構造変化に関する研究
町田頼彦・出澤正徳 (電気通信大学)
- 7p16 両眼立体視による透明球錯視のマスキング
内田真理子・出澤正徳 (電気通信大学)
- 7p17 刺激サイズの立体視感度への影響 中里陽一・李 承保・矢口博久・塩入 諭 (千葉大学)
- 7p18 誘発電位法による線図形の閉合性・対称性の分析
山城博幸・山本洋紀・江島義道 (京都大学)
- 7p19 中心視と周辺視における、MEG を用いた視覚の空間周波数特性の解析
大和田敬之 (東京大学)
- 7p20 等色へおよぼす色の見えのモードの影響
河原勇美 (東京工業大学)・山内泰樹 (富士ゼロックス)・内川恵二 (東京工業大学)
- 7p21 速度同調機構と速度知覚 沈 浩明・下平美文・大橋剛介 (静岡大学)
- 7p22 視覚-聴覚感覚統合がフラッシュ・ラグ効果に与える影響
村端亜里沙・田村宏樹・唐 政・石井雅博 (富山大学)
- 7p23 色の組合せがフラッシュ・ラグ効果に与える影響
中尾 瞳・田村宏樹・唐 政・石井雅博 (富山大学)
- 7p24 受動的な注意を誘導する刺激の輝度閾値と検出輝度閾値の比較
椎橋哲夫・横井健司・内川恵二 (東京工業大学)
- 7p25 ロービジョンのスリット状の残存視野が視対象の運動方向判断に与える影響
尾形真樹 (Tokyo Lighthouse)・小田浩一 (東京女子大学)・鶴飼一彦 (早稲田大学)

17:30-18:30 世話人会

1月28日(水)

10:00-12:30 セッション10(シンポジウム)「視覚とポインティング動作」

座長:下野孝一(東京海洋大学)

到達運動の計算モデル研究とその課題

阪口 豊(電気通信大学)

身体化された空間表現の形成と変換:ポインティングによる検討

吉田千里(京都大学)

把握運動制御のための物体と手の脳内表現

村田 哲(近畿大学)

12:30-13:15 休憩

13:15-14:15 セッション11(一般講演)

座長:中溝幸夫(九州大学)

8o1 身体ポーズの認識:可能なポーズと不可能なポーズの視点依存性と倒立効果

井上康之・北崎充晃(豊橋技術科学大学)

8o2 頭部運動直前における視覚的空間定位と頭部位置の関係

山口大志・金子寛彦・松宮一道(東京工業大学)

8o3 行動特異的位置錯誤は輝度情報に依存する

蘆田 宏(京都大学/ATR人間情報科学研究所)・山岸典子(ATR脳情報研究所)・

Stephen J. Anderson(ATR脳情報研究所/Aston大学)

8o4 手の動きと連動した視覚刺激のフラッシュラグ効果

一川 誠・政倉祐子(山口大学)

14:25-15:25 セッション12(一般講演)

座長:塩入 諭(千葉大学)

8o5 Minimum Flicker Frequency および Minimum Subjective Contour に及ぼす色順応の効果(2)

高橋晋也・大屋和夫・荒川圭子・石坂裕子(名古屋大学)

8o6 カモフラージュプレイングへの色分布およびサイズ分布の寄与

李 畢洙(九州芸術工科大学)・須長正治・山下由己男(九州大学)

8o7 多色視覚探索の時間特性に見る色のカテゴリ分類 横井健司・内川恵二(東京工業大学)

8o8 緩やかな時間変化に伴う色コントラスト効果の測定

栗木一郎(NTTコミュニケーション科学基礎研究所)

13:00-17:30 セッション13(ポスターセッション3)

15:30-16:30 奇数番ポスター責任時間

16:30-17:30 偶数番ポスター責任時間

8p1 映像酔い及び回旋眼球運動への映像パターンによる影響

氏家弘裕・斎田真也(産総研)

8p2 サッカー中に瞬間提示される光点とサッカーを通して提示される連続点滅光点の定位の違い

渡邊淳司(東京大学)・則武 厚(関西学院大学)・

前田太郎(NTTコミュニケーション科学基礎研究所)・舘 暉(東京大学)・

西田真也(NTTコミュニケーション科学基礎研究所)

8p3 両眼の固視微動と様々な視野部位の運動検出閾との相関

村上郁也(NTTコミュニケーション科学基礎研究所)

- 8p4 対象バーゼンスが奥行き運動知覚に及ぼす効果
小澤 良 (産総研/中京大学)・氏家弘裕・斎田真也 (産総研)
- 8p5 色度分布の違いによる形状抽出に影響を与える要因の解明
永井岳大・内川恵二・横井健司 (東京工業大学)
- 8p6 反転された視野への行動適応—空間的な刺激—反応適合性効果への影響—
江草浩幸 (相愛大学)・銅銀ゆう子 (奈良女子大学)・宮内 哲・田中靖人・
松本絵理子・三崎将也 (通総研)・太城敬良 (大阪市立大学)
- 8p7 時空間構造が Biological Motion 知覚に及ぼす影響:ERP による検討
平井真洋 (東京大学)・開 一夫 (東京大学/科学技術振興事業団)
- 8p8 頭部回転運動時の視方向
矢野澄男 (ATR 人間情報科学研究所)・西田佐希子 (東京医科歯科大学)・中溝幸夫 (九州大学)
- 8p9 姿勢制御・手技操作と自己および刺激の傾き知覚に対する広視野刺激の影響
鶴原亜紀・松宮一道・金子寛彦 (東京工業大学)
- 8p10 付加静止刺激の奥行き, 呈示領域および呈示面積がベクションに及ぼす影響
中村信次 (日本福祉大学)
- 8p11 垂直ホロプタおよび経験的垂直ホロプタの対応点検索時間
李 軍・石井雅博・田村宏樹・唐 政 (富山大学)
- 8p12 両眼対応特徴と非対応特徴に基づく立体視における輻輳または距離情報を用いた奥行処理過程
黒木大一朗・中溝幸夫 (九州大学)
- 8p13 斜視患者の奥行き運動知覚
渡辺裕士 (千葉大学/東京医科大学)・塩入 諭・矢口博久 (千葉大学)・
臼井正彦 (東京医科大学)
- 8p14 回転立体効果における剛体性の仮定
森戸勇介・中溝幸夫 (九州大学)
- 8p15 地の輝度変化が陰影からの奥行き知覚に及ぼす影響
青木奈津子 (筑波大学)
- 8p16 色に対する注意のチューニング特性
大懸 浩睦・中内 茂樹 (豊橋技術科学大学)・臼井支朗 (理化学研究所)
- 8p17 有彩色シーンの統計的性質が知覚的色彩透明視に与える影響
豊田 敏裕・中内茂樹 (豊橋技術科学大学)・臼井支朗 (理化学研究所)
- 8p18 多分割仮現運動刺激をランダム呈示した場合の形状弁別における時間的制約
栗木礼子 (早稲田大学)
- 8p19 3D シーンにおける照明光手がかりの相互作用
小泉京平・中内茂樹 (豊橋技術科学大学)・臼井支朗 (理化学研究所)
- 8p20 輝度コントラスト・色コントラスト感度特性に基づく視野のシミュレーション
舟川政美 (人間生活工学研究センター)
- 8p21 マスク・ターゲット刺激の色条件が視覚マスクング効果に与える影響
中田和行・若園幸史・高田まり・山本洋紀・江島義道 (京都大学)
- 8p22 サッカーによる運動知覚
伊藤裕之 (九州大学)
- 8p23 前庭系への入力が見覚系の運動視機構に与える影響
林 秀彦・宇和伸明・矢野澄男 (ATR 人間情報科学研究所)
- 8p24 物体の移動速度最小点に及ぼすオブティック・フローの効果
瀬川かおり・氏家弘裕 (産総研)・岡嶋克典 (防衛大学校)・斎田真也 (産総研)

8p25 文章理解度における読書速度の影響 川嶋英嗣・小林阿紗子・小田浩一（東京女子大学）

17：30-17：40 総会

17：40-17：50 閉会 次期大会（2004年度夏季）実行委員長 篠森敬三（高知工科大学）